

千里ライフサイエンスフォーラム開催のお知らせ

2023年1月フォーラム(第352回)

- **収録日時**：2023年1月16日(月) 15時30分～16時30分
※新型コロナウイルス感染拡大のため、会場参加は中止といたします。何卒ご了承願います。
- **開催形式**：千里ライフサイエンスセンタービル6F 603-4号室にて講演収録後、後日期間限定で録画配信
- **配信対象**：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)
- **講師**：野村 玄 先生 (のむら げん)
大阪大学大学院人文学研究科 日本学専攻日本史学講座 准教授
- **テーマ**：「徳川家康の関ヶ原・山中合戦勝利の実際」

慶長5年(1600)の関ヶ原合戦(関ヶ原の戦い)は、周知の歴史的事件です。もはや新たに論ずることはないかのように思われるかもしれません。

しかし、近年、学界では、合戦の詳細をめぐる理解が大きく改められようとしています。関ヶ原合戦(関ヶ原の戦い)という呼称自体、変えるべきだという主張も出てきています。私も、その主張に賛同する者ですが、私は関ヶ原・山中合戦(関ヶ原・山中の戦い)と称してはどうかと考えています。すなわち、天正12年(1584)の小牧・長久手の戦いのようにです。

単に山中という地名が付加されるのみではありません。地名が2つ並記されるということは、戦地が2つあったという理解の明示です。そして、2つの戦地における戦いの実際の説明は、徳川家康の勝利という事実をめぐる歴史的評価にあたり、新たな要素を付加します。

このたびの講演では、近年の学界における議論をご紹介しますとともに、それらに対する私の見解の一端を申し述べます。

● 講師プロフィール：

学歴：2004年 大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻日本史学専門分野博士後期課程修了
博士(文学)(大阪大学)

職歴：日本学術振興会特別研究員(DC2)、大阪青山短期大学専任講師、防衛大学校講師、防衛大学校准教授、大阪大学大学院文学研究科准教授などを経て、2022年4月より現職。

専門分野：日本近世史

主なる著書：『日本近世国家の確立と天皇』(清文堂出版、2006年)
『徳川家光 我等は固よりの将軍に候』(ミネルヴァ書房、2013年)
『天下人の神格化と天皇』(思文閣出版、2015年)
『豊国大明神の誕生 変えられた秀吉の遺言』(平凡社、2018年)
『徳川家康の神格化 新たな遺言の発見』(平凡社、2019年)

参加対象/参加費：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)/無料

録画配信希望のお申込はご不要です。録画配信の準備が整い次第、視聴方法の案内メールを送らせていただきます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 Tel：06-6873-2006 Fax：06-6873-2002

E-mail：srlf-forum@senri-life.or.jp (HP：<https://www.senri-life.or.jp/>)